

法人化による農地の維持・拡大

【類 型】

ユズ協業栽培

+

水稲作業受託

+

施設機械共同利用

【組 織 名】 農事組合法人上東（平成31年1月設立）

【所 在】 高知県吾川郡いの町

【構成人数】 36人（うち準組合員2人）

【従事者数】 オペレーター 7人

【経営規模】 （令和7年度（農）上東総会資料（令和6年度実績）より）

- ・ 作業受託

田 植	3. 7ha
防 除	6. 3ha
収 穫	3. 3ha
- ・ 乾燥調整 12. 1ha（延べ）
- ・ 水稲機械共同利用 55. 9ha（延べ）
- ・ 水稲協業栽培 37a
- ・ ユズ協業栽培 19a（令和6年～）



事業導入のコンバインで収穫

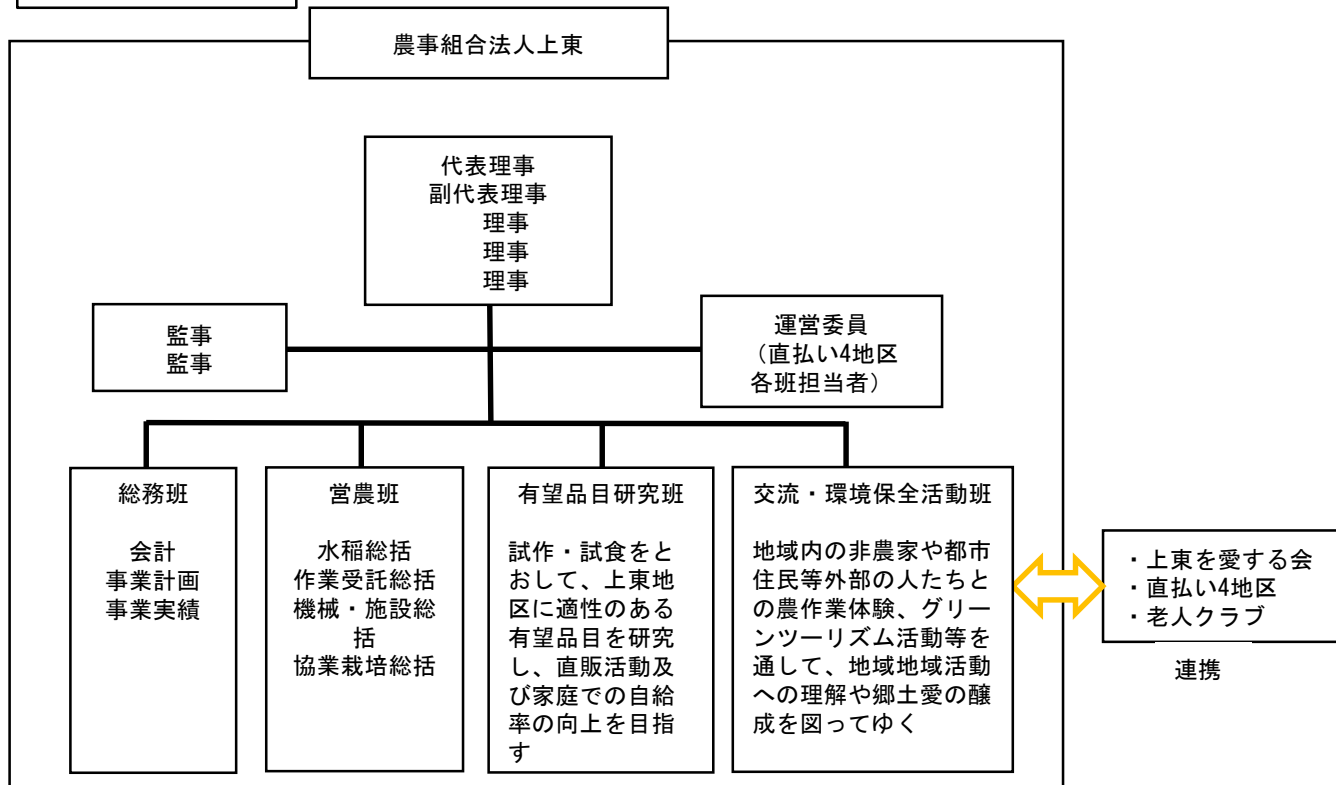
設立の経緯

- 直接支払制度に取り組む6地区（現在4地区）は、地域内農地の維持管理と地域活性化を目的として上東地区営農組合を設立（平成21年4月）
- 直接支払制度の交付金を活用し、水稲の施設・機械等を導入
- 組織の体制強化を行うため、平成31年1月法人化

取組の特徴・効果

- 法人内に「有望品目研究班」を置き、有望品目の研究と直販活動及び家庭での自給率の向上を目指し、「交流・景観保全活動班」は地域内の非農家や都市住民等外部の人たちとの交流活動等、法人と連携する体制となっている。また、既存の地域組織と連携した活動を行っている。
- 農家以外でも、準組合員として法人活動に参加できる。
- 直接支払制度交付金（4地区）の2割を法人に振り分けて、経営安定及び計画的な機械更新を行う。
- 水稲の協業栽培分は、ふるさと納税返礼品に採用され、「仁淀米」として紹介されている。
- 令和6年から、地域の耕作放棄ユズ園の改植による協業栽培を開始。

組織体制図



【主な機械・施設】

機械・施設名	規模・能力
農業用機械倉庫	鉄骨 (1棟135m ²)
トラクター	20ps
みのる式田植え機	4条植
コンバイン	3条刈り19.5ps
乾燥機	20石・14石
糶摺機	3インチ
色彩選別機一式	720~1,200kg/h
防除機	2台
フォークリフト	2t

【課題・今後の取組】

- 安定した法人経営
- 後継者、役員候補、オペレーター等の確保
- 現状の農地集積の維持・拡大にかかる労働力の確保
- 地域内外の交流推進
- 水稻作業の省力化